



びすけっと

241号—2023年3月—

埼玉県立小児医療センター

血液・腫瘍科

親の会 びすけっと

もっとみなさんとつながれるように…

Instagram始めました！

https://www.instagram.com/biscuit_oyanokai/



❁患者家族セミナー「神経芽腫の新しい治療『抗GD2療法』を学ぼう！」

昨年12月17日(土)に埼玉県立小児医療センター小児がん相談支援センター主催で、同センター血液・腫瘍科の本田護先生による令和4年度第1回患者家族セミナーが開催されました。

始めに小児がん全般及び神経芽腫の治療について概要をお話くださいました。成人のがんに比べ小児がんの発症数は少なく、小児がんの中でも神経芽腫の発症数は血液腫瘍に比べて少ないことがわかりました。神経芽腫をリスクによって分けると、低・中間リスクの場合は比較的高い治癒率ですが、高リスクの場合治癒率が40～50%というのが現状です。

GD2は神経芽腫細胞の表面に多く見られる物質で、抗GD2抗体によって免疫細胞と神経芽腫細胞を結合させて免疫細胞が神経芽腫細胞を攻撃するのを助けるのが抗GD2療法というそうです。さらにサイトカインを使用し、免疫細胞の攻撃力を高めます。

大量化学療法や手術・放射線療法を終えた後に維持療法として実施するそうですが、2種類の治療を3サイクルずつ交互に行い、治療期間は半年ほどかかるそうです。治療の際は、薬剤の投与に伴って起きる様々な反応に注意を払いながら実施し、時には投与速度を減らしたり中断したりしながら様子を見て進めます。GD2は正常な神経細胞にもみられるため、この治療によって神経痛が出ることもあるそうです。その他にも気をつけなければならない副作用があるため、それらの症状に留意し対策を取りながら治療を行います。

アメリカでの抗GD2抗体療法の治療成績は治癒率が約10%向上することが示されましたが、残念ながら残りの40～50%は再発すると考えられます。

再発した場合どの程度有効かはまだ十分にわかっていないということや、他の薬剤との併用の有効性、副作用の予防と対策、再発の問題などが今後の課題としてあるそうです。

お話を伺って、神経芽腫などの固形腫瘍は血液がん比べて発症数も少なく、新しい治療法の開発は難しい面もあると感じましたが、このような研究を積み重ねていくことでいつか高リスクの固形腫瘍も治る日が来ることを期待したいと思いました。(柳戸)

❁令和4年度第2回 小児がん相談支援センター患者家族セミナー(web開催)のお知らせ

日時 3月18日(土) 13:30～15:00

内容 いろいろな気持ちとの向き合い方 ～AYA世代のあなたとAYA世代を支える方～

問合せ先 埼玉県立小児医療センター地域連携・相談支援センター 担当 篠崎さん

※詳しくはホームページをご覧ください。

患者家族セミナー→



次回のびすけっとは、**4/11(火)11:00～**
相談室B(2F 総合受付奥)

びすけっと連絡先: 代表 柳戸 民子
〒350-2224 鶴ヶ島市町屋112-5
TEL 049-271-4708 (留守電)
e-mail yanagido@t.zaq.jp

※びすけっとの参加のためだけに病院に来られた場合、
・駐車料金は一般料金になりますので、
病院外の駐車場をご利用することをおすすめします。
・入館時の健康チェックシートは、外来・面会用ではなく、
職員専用通路内にある来客・業者用をご使用ください。

※変更の場合があるため、
来る前にインスタや
LINEで確認してね。

柳戸LINE、QRコード
ラインでのご連絡もOK!

